

第3回ボーイスカウト東海4県連盟

合同野営大会（ベンチャー大会）

指導者の手引き

（参加隊指導者、V S 隊指導者）



日本ボーイスカウト岐阜県連盟

一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟

一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟

日本ボーイスカウト三重連盟

目次

I. 参加隊の編成と運営について	1
II. 指導者の関与について	1
1. 参加隊指導者	1
2. V S 隊指導者	1
3. コミッショナー	1
III. 大会前の確認事項について	2
1. スカウトの往復移動	2
2. 参加隊の野営資材搬入および搬出	2
3. 事前訓練	2
4. 健康管理と安全衛生	3
IV. 大会期間中の確認事項について	3
1. 入場と退場、中途入退場管理	3
2. 指導者の生活	3
3. サイト設営と撤営	3
4. 野営生活と施設利用上の注意事項	4
5. 火災防止	4
6. 落とし物、拾得物について	5
7. 配給	5
8. 全体行事（開会式、大集会、閉会式）	5
9. 服装および携行品	5
V. 大会概要（以下、基本実施要項より）	5
1. 開催の目的	5
2. 大会の目標	5
3. 名称	6
4. テーマ	6
5. 会期、大会参加期間	6
6. 会場	7
7. 大会活動と日程	7
8. 大会運営本部が準備する施設	7

I. 参加隊の編成と運営について

- (ア) 「参加隊」は複数の活動チームをまとめた集合体とし、その編成は各県連盟および地区と連携して進めるものとする。
- (イ) 「参加隊指導者」は最寄りのコミッショナーと連携し、大会前後だけでなく大会期間中を含め、参加スカウトや活動チームへの支援や助言をする。
- (ウ) 確定申込後、参加隊が編成された段階で、対面による参加隊事前集会の実施を推奨する。
- (エ) 参加隊の運営はスカウトの自治を原則とし、参加隊指導者およびV S 隊指導者は自治に必要な指導や助言を行う。
- (オ) 指導者対象の事前説明会は、県連盟毎に日程と場所を設定して開催します。

II. 指導者の関与について

1. 参加隊指導者

- (1) 参加スカウトおよび活動チームがV S 隊指導者と連携が図れているかどうかを確認し必要に応じて最寄りのコミッショナーと連携し、支援を行う。
- (2) 参加スカウトおよび活動チームがV S 隊指導者と連携が図れているかどうかを確認し必要に応じて最寄りのコミッショナーと連携し、支援を行う。
- (3) 大会前後を含む参加隊の自治運営を支援し、最寄りのコミッショナーと連携して必要な資機材の提供に協力する。
- (4) 大会期間中、静岡県連盟・愛知連盟に関しては、1つの参加隊に外国スカウト（韓国・台湾）2～4名程度の受け入れをお願いするため、詳細な情報はおって提供いたします。

2. V S 隊指導者

- (1) 参加スカウトの企画書作成を支援し、承認をする（グループプロジェクトも可）。
- (2) 参加スカウトの計画書作成を支援し、承認をする（報告書作成を見据えた助言をする）。
- (3) 計画書には「自宅出発から現地集合、現地解散から自宅帰着」の往復移動や装備品リストや予算などを含めたプロジェクトを計画し、PDCAサイクル（計画・実行・評価・改善）を用いることを原則とする。
- (4) 参加隊指導者との連携を図るとともに、参加スカウトに必要な資機材の提供を支援する。
- (5) 参加スカウトの保護者との連携を図るとともに、企画書および計画書の写しを共有する。
- (6) 大会終了後、参加スカウトの報告書作成を支援し、承認する。

3. コミッショナー

- 参加隊指導者とV S 隊指導者との橋渡しを担うとともに、進捗状況等の共有を図る。
- 参加隊の事前集会など自治運営を支援し、必要な場所や資機材の提供を行う。

- スカウトのプロジェクトに関してV S 隊指導者と共有し、必要な指導や助言を行う。

支援の機会とその対象者

場面	内容	内容			
		参加スカウト	V S 隊指導者	参加隊指導者	コミッショナー
大会前	個人の企画書	相談、作成	支援と承認	支援、共有	支援、共有
	個人の計画書	相談、作成	支援と承認	支援、共有	支援、共有
	参加隊への参画	参画	支援、共有	開催支援	開催支援
	参加隊での計画	自治運営	支援、共有	開催支援	開催支援
大会中	計画案の実施	実施	支援、共有	現地フォロー	支援、共有
大会後	参加隊の総括	自治運営	支援、共有	開催支援	開催支援
	評価、ニーズ	ふりかえり	共感と共有	支援、共有	支援、共有
	個人の報告書	相談、作成	支援と承認	支援、共有	支援、共有

III. 大会前の確認事項について

1. スカウトの往復移動

- (1) JR 高山駅からのシャトルバスを運行します、時刻表については3 TC ニュースに載せます。
- (2) スカウトの移動手段等を把握し、大会運営に提出願います、なお様式や提出方法は後日連絡します。

2. 参加隊の野営資材搬入および搬出

- (1) スカウトの入退場時間の提示
 - 会場への入場時、会場からの退場時には野営管理部の入退場受付にて ID カードの提示を行うこと。
- (2) 参加隊指導者の入退場時間の提示
 - 会場への入場時、会場からの退場時には野営管理部の入退場受付にて ID カードの提示を行うこと。
- (3) 野営資材搬入および搬出
 - 搬入搬出の日時および手順については、野営管理部と輸送部との調整のうえ別途連絡します。
 - 指導者の交通手段については制限等ありません。JR 高山駅からシャトルバスの使用は可能。会場に駐車場がありますので自家用車の利用も可能です。ただし会場の駐車場を使用する場合は輸送部より駐車許可書を発行しますので事前登録が必要となります。なお事前登録に関しては別途連絡致します。

3. 事前訓練

- (1) 参加隊毎に必要な応じて開催し、ベンチャースカウトらしい活動ができるようにしましょう。

4. 健康管理と安全衛生

(1) 健康調査書の準備、アレルギー等の確認など、救護部にて検討します。

※ IDカード（参加者全員対象）は各県連経由で配布

IV. 大会期間中の確認事項について

1. 入場と退場、中途入退場管理

- (ア) 8月2日（金）の入場管理（入場確認）を行います。
- (イ) 8月2日は17：00までに受付を済ませること。
- (ウ) 期間中の入退場管理を行います
- (エ) 8月7日（水）の退場管理（サイト確認、退場確認）を行います。
- (オ) 8月7日は13：00までに退場の受付をすませること。

2. 指導者の生活

- (ア) サイトは指導者専用のサイトを割り振ります。
- (イ) 場内プログラムのお手伝いをお願いすることがあります。なお場外へはスカウトと同行しない。
- (ウ) 食事はセンターハウスの食堂を使用して下さい、昼食については弁当を配給します。
- (エ) 代表指導者会議を毎日開催します、その際に隊日報提出を予定しています

3. サイト設営と撤営

- (ア) 生活サイトについては下記のとおり。
- (イ) 各隊の隊指導者一名は参加スカウトのサイトに入り支援を行う。
- (ウ) サイトの割り振りは下記図のとおりとします。



4. 野営生活と施設利用上の注意事項

- (ア) キャンプサイト毎に「集会所（マーキー程度）」を設け、掲示板を用意して大会情報の掲示、スカウト交流の場とする。
- (イ) フリーW i f iの提供は検討します。またスマートフォン（携帯電話）の充電については照明設備の自家発電機からの供給を予定していますが、充電アダプター、延長ケーブルについては各自各隊で準備とします。
- (ウ) 給排水の利用およびゴミ処理軽減について、スカウトに考える時間を設けるよう指導する（サランラップの使用、無洗米の使用、紙皿の使用など）。
- (エ) 生活サイトで必要な水の給水は指定の給水所を利用すること。なお給水場は別途連絡致します。また参加者は2リットルのペットボトル（空可）を2本相当持参し、給水タンク用として使用して下さい。
- (オ) 生活水の処分所としてセンターハウス脇に準備します、なお汚水等を一時的に溜めるポリタンク（18ℓ）を支給します。また生活サイトでの汚水の排水は禁止です。
- ① 排水とゴミの処分について
- サイトごとに排水およびゴミの回収場所を指定しますので、指定された場所と時間に置いて下さい。野営管理部で回収し処分します。
回収時間については午前6時から午前8時とします。
 - ゴミの分別方法とゴミ袋については高山市の条例に従います。
可燃ごみ、ペット&ピンは混載可、缶（アルミ&スチール混載可）、ペットボトルの蓋を分別すること。
- (カ) 水タンクについては排水（汚水）用タンクを各隊に支給します。なお、排水用として使用したタンクは大会終了後各隊でお持ち帰り願います。
トイレについて、スカウトは道の駅、指導者はセンターハウスをそれぞれ利用願います。
なお、センターハウス内のトイレ（1F）をスカウトの使用を午前5時から午前9時と午後3時から午後9時を使用可能とします。
- (キ) OD缶、CB缶の燃料について販売は致しません、隊装備または個人装備とする。ただし公共交通機関を利用する場合は事前に持ち込み可能量について事前調査すること。
- (ク) 入浴については場外入浴施設を使用します、移動手段はシャトルバスを予定です。
なお、午前5時から午前9時と午後3時から午後9時についてはセンター内のシャワーを参加スカウトの使用を可能とします。
- (ケ) ヘビ、ハチ、カラス、野犬、猿、熊などが現れる恐れがあります。これらに注意すると共に各隊は事前の学習および対策を行ってください。
なお、熊除けスプレーについて若干数を運営側で準備する予定です、使用上の注意事項について事前訓練をお願いします。また熊除けの鈴の携行を奨励します。

5. 火災防止

- (ア) 火の取り扱いについては十分に注意を払うこと。
- (イ) 燃料を含めたキャンピングストーブの取り扱いについて、スカウトへの指導をお願いします

す。

(ウ) 花火、爆竹等の持ち込みや使用は禁止します。

6. 落とし物、拾得物について

(ア) 落とし物をした場合、拾得物についてはすみやかに野営管理部に連絡して下さい。

7. 配給

(ア) 8月2日夕食～8月7日昼食分まで配給します。

(イ) 初日に期間中の食材を一括して配給します。ただし冷凍品や保冷品については、事前登録にて登録日の朝、受け取れます。

(ウ) 昼食は携行食を毎朝、配給します。

(エ) 米の配給はしないため、装備として必要な量の無洗米（節水を考慮）を8食分持参とする。

8. 全体行事（開会式、大集会、閉会式）

(ア) プログラムガイドを参照

9. 服装および携行品

(ア) 大会記念品として「ワッペン」「ハット」「IDカード」を支給する。

(イ) 全体行事の際は、ワッペンを縫い付けた制服、大会ハットとIDカードを着用する。

(ウ) IDカードは常時着用し、場外での活動時にはネッカチーフを着用すること。

V. **大会概要（以下、基本実施要項より）**

1. 開催の目的

第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会（以下「大会」という。）は、岐阜県高山市位山交流広場に、東海4県連盟内のベンチャースカウトが一同に集い、自然の中での野営生活を通じて、日頃の訓練の成果を発表し、参加者相互の友情と理解を深め、更に、地域社会に貢献できるスカウトの育成とスカウト運動のより一層の発展に大きく寄与することを目的とします。

また、広く海外のスカウト達との交流も深め、国際理解、国際貢献、国際協力の向上に努める大会とします。

2. 大会の目標

大会は、その目的を達成するために、また、スカウトの夢を大きく膨らませ、日頃のスカウト活動への取り組みが実を結ぶ楽しい大会とするため、次のとおり、目標を設定します。

【スカウトの目標】

- ① 「おきて」の実践を、自分で考え、行動し、振り返ることにより、自らの「ちかい」の心を育てます。
- ② 自然の中での野営生活を通して、環境の大切さを考え、自らを成長させる力を身につけ、多くの恵みに感謝します。
- ③ 自分の活動グループ、参加隊の仲間と切磋琢磨するとともに、大会に参加する国内外の多くのスカウトと交流し、友情を深めます。
- ④ 自らがこれまでのスカウト活動で身に付けた能力を発揮するとともに、大会のプログラムに積極的に参加し、更に心身を鍛え、技能を磨き、奉仕の心を育みます。

【隊指導者の目標】

- ① スカウトの手本となるよう、指導者自身も率先して「おきて」の実践に取り組み、自らの「ちかい」の心を大切にします。
- ② スカウトが快適かつ安全に長期の野営生活を送れるよう、野外技能を十分に発揮するとともに、環境に配慮したスカウトキャンプが実現できるよう、指導を行います。
- ③ 参加スカウト個々の成長に加え、活動グループ・参加隊の中でパトロールシステムが機能するよう支援するとともに、大会中は、スカウト相互の交流が実現する機会を提供できるよう心がけます。
- ④ 大会の主役は、スカウトであることを深く認識し、次のことを盛り込んだプログラムが提供できるよう考えます。
 - スカウトの心身の成長に役立つもの
 - スカウトの技能の向上に役立つもの
 - スカウトに奉仕の機会を提供できるもの
 - スカウトが日頃の訓練の成果を発表できるもの
 - スカウトが自ら考え、行動し、評価できる機会を得るもの

3. 名称

第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会（ベンチャー大会）（略称：3TC）

4. テーマ

高山から発信！「スカウトの絆（きずな）」

5. 会期、大会参加期間

2024年8月2日（金）～8月7日（水）

- (1) 2024年8月3日（土）の開会式に始まり8月6日（火）閉会式の後、8月7日（水）の環境整備をもって終了します。
- (2) 会場は2024年8月1日（木）に開場し、8月7日（水）に閉場します。
- (3) 参加スカウト（参加隊）は8月2日（金）に会場に到着し、大会運営本部の所管部で所定の手続きを済ませた後、8月3日（土）の開会式までに設営を完了します。
- (4) 8月7日（水）12時までに環境整備ならびに撤営を完了し、大会運営本部の所管部の

点検を受け、承認を得た後、退場します。

6. 会場

主会場 岐阜県高山市一之宮町7846-1
高山市位山交流広場（元モンデウス飛騨位山スノーパーク）

7. 大会活動と日程

(1) 日程編成の基本方針

参加スカウトが、その夢を大きく膨らませ、日頃のスカウト活動への取り組みが実を結び、楽しい大会とするため、特色のあるプログラムを設定し、多くの友情が含まれるよう、ゆとりある活動を目指します。

- ① 全体行事は開会式、大集会、閉会式の3行事とし、参加者全員が一堂に集い開催します。
- ② 自主プログラム
日頃のスカウト活動の成果を発揮できる隊毎の自主プログラムを奨励します。
- ③ 選択プログラム
 - ア. GHQが示す日程に基づき、参加者が一定の基準に従って参加します。
 - イ. 実施にあたっては、別に定めます。
- ④ 大会の基本的な考え方に基づき、野営場整備および環境整備のプログラムを設定します。

(2) 活動奨励賞（アワード）の設定

- ① 参加スカウトの自主参加活動を奨励するため活動奨励賞（アワード）を設定します。
- ② 動奨励賞（アワード）は、大会の活動が一定の基準に達した参加スカウトに大会長が授与し、各参加隊長から伝達します。活動奨励賞（アワード）の細部は別に定めます。

(3) 大会日程表

大会期間中の日程及び日課は別に定めます。

(4) 国旗掲揚ならびに降納

- ① 国旗掲揚は、8時30分に行います。
GHQはアリーナで8時30分に掲揚します。なお、掲揚手は正装とします。
- ② 国旗降納は、18時30分に行い、その方法は次のとおりとします。
 - ア. 降納手は、正装で国旗降納の準備をします。
 - イ. GHQはアリーナで18時30分国旗降納を行います。全員作業を中止し、そのままの服装で、国旗又は掲揚場の方向に向かい敬礼をします。

8. 大会運営本部が準備する施設

(1) 野営区域

各参加隊サイトの地域割り当てを行うと共に、水道施設、仮設便所等を配置計画します。

(2) 公共地域と施設

アリーナ、広場、救護所、駐車場、バス発着場等の配置計画を行います。

(3) 大会運営本部関係施設

大会運営本部、事務所、宿泊所、来賓休憩所、会議所、倉庫、食堂、行事用地域、その他必要な各種付属施設の配置計画を行います。

(4) 各種付帯施設

水道水汲み場、通信設備、照明設備等の配置計画を行います。

(5) 関係協力機関施設

(6) 売店

需品売店（スカウト用品、記念品）、一般売店等の配置計画を行います。